

本日の議事進行について

1

開会

閉会

**バーチャル出席
質問受付**

(想定時間 40分間)

報告事項、
議案説明

事前質問回答

会場出席
質問回答

バーチャル出席
質問回答

議案採決
(投票)

本日の内容

2

I 2021年度 連結業績の概要

II 経営計画2021 初年度の振り返り

この資料に記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。様々な要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、この資料に含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

本日の内容

4

I 2021年度 連結業績の概要

II 経営計画2021 初年度の振り返り

連結業績（コアベース）

5

	当期実績 (億円)	対前期増減額 (億円)	対前期増減率
売上収益	12,962	+466	+3.7%
売上原価	2,530	+69	+2.8%
売上総利益	10,432	+397	+4.0%
販売費及び 一般管理費	5,488	+445	+8.8%
研究開発費	2,460	+215	+9.6%
コア営業利益	2,447	-66	-2.6%
コア当期利益	1,906	-193	-9.2%

連結業績（フルベース）

6

	当期実績 (億円)	対前期増減額 (億円)	対前期増減率
売上収益	12,962	+466	+3.7%
営業利益	1,557	+196	+14.4%
税引前利益	1,569	+116	+8.0%
当期利益	1,241	+35	+2.9%

本日の内容

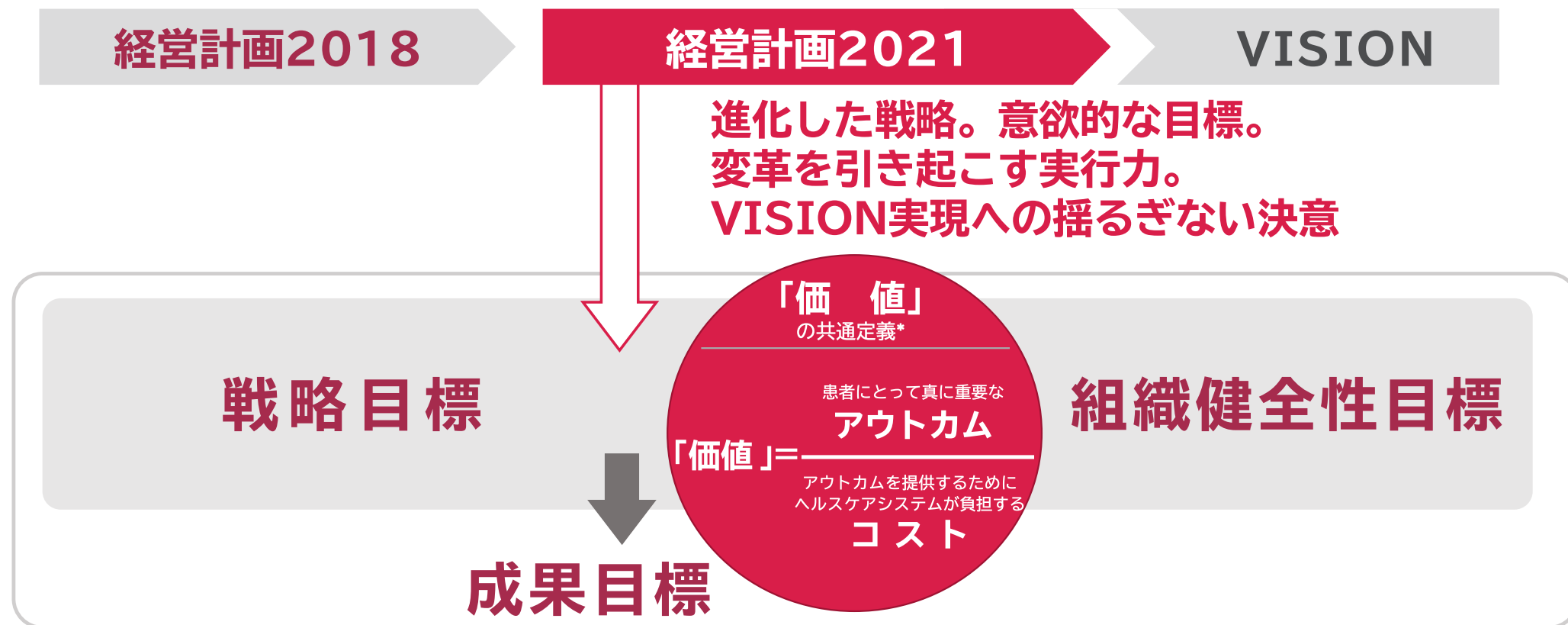
7

I 2021年度 連結業績の概要

II 経営計画2021 初年度の振り返り

経営計画2021の概要

8



* "What Is Value in HealthCare?" Porter, M.E. (2010). New England Journal of Medicine より抜粋

戦略目標

9

戦略目標1
患者さんのより良い
アウトカムの実現

中長期的な成長を牽引する
XTANDI及び重点戦略製品*の「価値」の最大化

戦略目標2
科学の進歩を
確かな「価値」へ

Focus Areaアプローチにおける
最先端のイノベーションの探究

戦略目標3
Rx+ ビジネスの進展

本経営計画期間中に複数のプロジェクトの事業化

戦略目標4
サステナビリティ向上
の取り組みを強化

「保健医療へのアクセス向上」と「気候変動対策」を
重点課題として取組み強化



* ゾスパタ®、パドセブ®、エベレンゾ®、fezolinetant、ゾルベツキシマブ、AT132

戦略目標

10

戦略目標1
患者さんのより良い
アウトカムの実現

**中長期的な成長を牽引する
XTANDI及び重点戦略製品*の「価値」の最大化**

戦略目標2
科学の進歩を
確かな「価値」へ

**Focus Areaアプローチにおける
最先端のイノベーションの探究**

戦略目標3
Rx+ ビジネスの進展

本経営計画期間中に複数のプロジェクトの事業化

戦略目標4
サステナビリティ向上
の取り組みを強化

**「保健医療へのアクセス向上」と「気候変動対策」を
重点課題として取組み強化**



* ゾスパタ®、パドセブ®、エベレンゾ®、fezolinetant、ゾルベツキシマブ、AT132

上市済み重点戦略製品の売上

11

製品名	当期実績 (億円)	対前期増減額 (億円)	対前期増減率
前立腺がん治療剤 XTANDI／ イクスタンジ	5,343	+759	+16.6%
急性骨髄性白血病治療剤 ゾスパタ	341	+102	+42.9%
尿路上皮がん治療剤 パドセブ	217	+89	+69.5%
腎性貧血治療剤 エベレンゾ	26	+15	+131.5%

重点戦略製品の開発の主な進展

12

プロジェクト / 製品	進捗・状況
エンザルタミド / XTANDI	追加適応 ^{*1} (欧州)
エンホルツマブ ベドチン / パドセブ	追加適応 ^{*2} (米国)
	承認勧告 ^{*3} (欧州)
	承認 ^{*4} (日本)
ロキサデュスタット / エベレンゾ	承認 ^{*5} (欧州)
fezolinetant	第Ⅲ相試験 ^{*6} 52週データ取得
AT132	臨床試験 ^{*7} 差し止め

対象疾患 1 転移性ホルモン感受性前立腺がん、*2 シスプラチン不適応で治療歴のある転移性尿路上皮がん、

*3 白金製剤およびPD-1/L1阻害剤の治療歴のある転移性尿路上皮がん、*4 がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌、

*5 慢性腎臓病に伴う症候性貧血、*6 閉経に伴う血管運動神経症状、*7 X連鎖性ミオチューブラーミオパチー



戦略目標

13

戦略目標1
患者さんのより良い
アウトカムの実現

中長期的な成長を牽引する
XTANDI及び重点戦略製品*の「価値」の最大化

戦略目標2
科学の進歩を
確かな「価値」へ

Focus Areaアプローチにおける
最先端のイノベーションの探究

戦略目標3
Rx+ ビジネスの進展

本経営計画期間中に複数のプロジェクトの事業化

戦略目標4
サステナビリティ向上
の取り組みを強化

「保健医療へのアクセス向上」と「気候変動対策」を
重点課題として取組み強化



* ゾスパタ®、パドセブ®、エベレンゾ®、fezolinetant、ゾルベツキシマブ、AT132

Focus Areaアプローチの主な進展

14

Primary Focus	新規新薬候補* ¹	臨床入り	PoC* ⁶ 達成
遺伝子治療	1		
がん免疫	1	2 (DGKと阻害剤* ² 、 二重特異性抗体* ³)	
再生と視力の 維持・回復	1		
ミトコンドリア バイオロジー	1	1 (BACH1阻害剤* ⁴)	
Primary Focus 候補、 その他	5	1 (標的タンパク質分解誘導* ⁵)	
合計	9	4	0

*1 IND（治験許可申請）/臨床開発に向けた準備を開始した新規治療薬候補の数

*2 ASP1570、*3 ASP2138、*4 ASP8731、*5 ASP3082、

*6 PoC：コンセプト検証（後期開発への進展の是非を判断するための臨床試験データ）

戦略目標

15

戦略目標1
患者さんのより良い
アウトカムの実現

中長期的な成長を牽引する
XTANDI及び重点戦略製品*の「価値」の最大化

戦略目標2
科学の進歩を
確かな「価値」へ

Focus Areaアプローチにおける
最先端のイノベーションの探究

戦略目標3
Rx+ ビジネスの進展

本経営計画期間中に複数のプロジェクトの事業化

戦略目標4
サステナビリティ向上
の取り組みを強化

「保健医療へのアクセス向上」と「気候変動対策」を
重点課題として取組み強化



* ゾスパタ®、パドセブ®、エベレンゾ®、fezolinetant、ゾルベツキシマブ、AT132

RX+プログラム：2021年度の主な進展



16

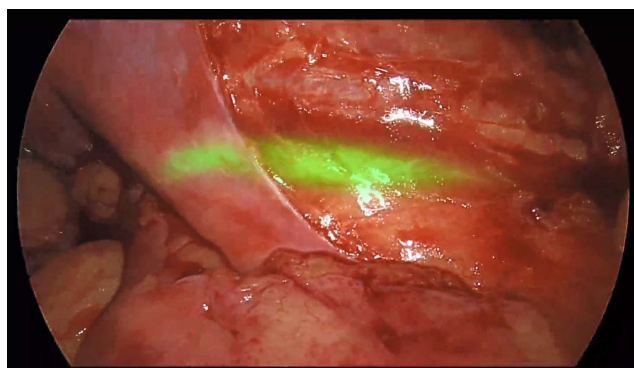
pudexacianinium chloride (ASP5354)

手術中の尿管可視化

第Ⅱ相試験で、良好な有効性
(尿管可視化)と安全性を確認

3.0

手術
終了時



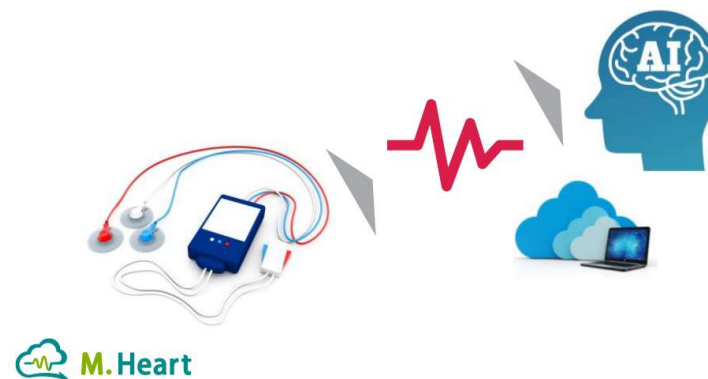
緑色のシグナル：
pudexacianinium
による蛍光

マイホルターII

AIを用いたホルター心電図検査
のデータ解析アルゴリズム

サービス事業化

販売名	マイホルターⅡ
一般的名称	ホルター解析装置用プログラム
クラス分類	クラスⅡ(管理医療機器)



Rx+：当社がこれまで医療用医薬品（Rx）事業で培ってきた強みをベースに、最先端の医療技術や異分野の先端技術を融合させることで、Patient Journey全体において患者さんに貢献し、かつ単独で利益を生み出せる事業

戦略目標

17

戦略目標1
患者さんのより良い
アウトカムの実現

中長期的な成長を牽引する
XTANDI及び重点戦略製品*の「価値」の最大化

戦略目標2
科学の進歩を
確かな「価値」へ

Focus Areaアプローチにおける
最先端のイノベーションの探究

戦略目標3
Rx+ ビジネスの進展

本経営計画期間中に複数のプロジェクトの事業化

戦略目標4
サステナビリティ向上
の取り組みを強化

「保健医療へのアクセス向上」と「気候変動対策」を
重点課題として取組み強化



* ゾスパタ®、パドセブ®、エベレンゾ®、fezolinetant、ゾルベツキシマブ、AT132

革新的な治療薬に対する患者の入手可能性改善を目指す

18

臨床試験

承認申請・取得

上市后

臨床試験プログラム

早期アクセスプログラム

臨床試験後アクセスプログラム

ゾスパタ：35カ国で900人以上
パドセブ：7カ国で270人以上

XTANDI/イクスタンジ：24カ国で300名以上
ゾスパタ：9カ国で40人以上
パドセブ：10カ国で10人以上

パドセブ：50カ国で約30人

International Pharmacy Program & International Import Program

XTANDI/イクスタンジ37カ国、ゾスパタ17カ国、
エベレンゾ7カ国、パドセブ1カ国で利用可能

患者アクセスイニシアチブ

1. 売上収益： XTANDI及び重点戦略製品* の売上は
2025年度に1兆2,000億円以上
2. パイプライン価値： Focus Areaプロジェクトからの
売上は2030年度に 5,000億円以上
3. コア営業利益率： 2025年度に30%以上

**成果目標を達成することで
2025年度に株式時価総額 7兆円以上**



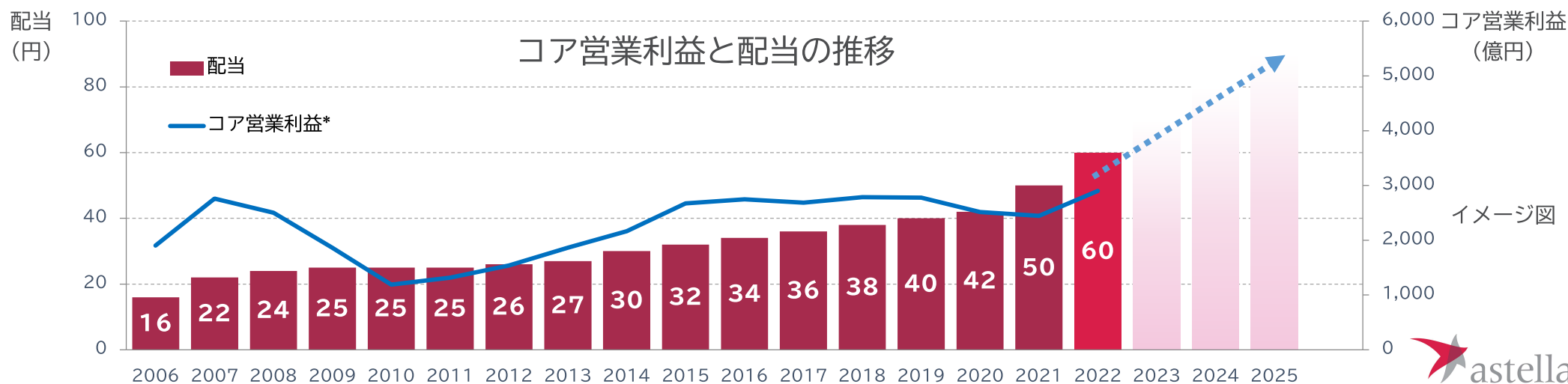
* ゾスパタ®、パドセブ®、エベレンゾ®、fezolinetant、ゾルベツキシマブ、AT132

株主還元方針

20

- 成長を実現するための事業投資を最優先
- 利益・資金計画及び実績に基づき、経営計画期間を通じた配当水準の引き上げ
- 余剰資金が生じた際は、自己株式取得を機動的に実施

**経営計画2021の期間中は、
堅調な利益成長予想に基づき、より高い水準の配当を目指す**



* 2012年度（2013年3月期）以前は、日本基準の営業利益

変化する医療の最先端へ





第1号議案

定款一部変更の件

招集通知 9頁～10頁

第2号 議案

取締役（監査等委員である取締役を除く） 6名選任の件

招集通知 11頁～15頁

第3号 議案

監査等委員である取締役 3名選任の件

招集通知 16頁～18頁



会場出席

【ご説明】
採決時に回収させていただく際、
このミシン目で切り取ってください。

アステラス製薬株式会社
第17期定時株主総会
議決権行使紙

私は下記（賛・否・棄権を○印で記入）のとおりに議決権
を行使します。

第 1 号 議 案		賛	否	棄権
第 2 号 議 案				
1	安 川 健 司	賛	否	棄権
2	岡 村 直 樹	賛	否	棄権
3	関 山 護	賛	否	棄権
4	河 邊 博 史	賛	否	棄権
5	田 中 孝 司	賛	否	棄権
6	桜 井 恵 理 子	賛	否	棄権
第 3 号 議 案				
1	吉 光 透	賛	否	棄権
2	高 橋 雷 太	賛	否	棄権
3	中 山 美 加	賛	否	棄権

●賛・否・棄権のいずれにも○印の記入がない場合
および本用紙を提出いただかない場合は、棄権した
ものとして集計させていただきます。

SEIUNO PAT. 4374076

バーチャル出席

質疑 議決権行使

内容をご確認のうえ、行使ボタンを
押してください

第1号議案 定款一部変更の件 へ

賛成 反対 棄権

行使は1回まで、議決権行使結果の
修正はできません

行使する

第1号議案

定款一部変更の件

招集通知 9頁～10頁

第2号 議案

取締役（監査等委員である取締役を除く） 6名選任の件

招集通知 11頁～15頁

第3号 議案

監査等委員である取締役 3名選任の件

招集通知 16頁～18頁

投票をお願いいたします



確認中

第1号議案

定款一部変更の件

招集通知 9頁～10頁

第1号議案

定款一部変更の件

招集通知 9頁～10頁

第2号 議案

取締役（監査等委員である取締役を除く） 6名選任の件

招集通知 11頁～15頁

第2号 議案

取締役（監査等委員である取締役を除く） 6名選任の件

招集通知 11頁～15頁

第3号 議案

監査等委員である取締役 3名選任の件

招集通知 16頁～18頁

第3号 議案

監査等委員である取締役 3名選任の件

招集通知 16頁～18頁



出席票はお持ち帰りください。



